

今井一男 （いせいのちか） 評論家。明治二十六年廣島縣生れ（一九〇三—）。第一高等學校を経て、昭和二年東京帝國大學法學部英法科卒。大藏省入省、参事官、國民貯蓄司長、給與司長等を歴任して、二十四年退官。この間十四年より十六年まで大使館書記官としてソ聯駐在。検護審査會會長、共済連盟理事長、東京労働金庫組合長等役職多敷。著書『今日の給與問題』（昭和二十四年刊）、『官僚—その生態と内幕』（昭和二十八年五月十五日読売新聞社）等。

